



第 8 回ふくしま学(楽)会

ふくしまから伝えたいこと、 知らなければいけないこと。

2011 年の東日本大震災・福島原発事故から 10 年が経過しました。1F（福島第一原子力発電所）廃炉作業も本格化し、福島復興も新たなステージへ移行しつつあります。

2017 年 5 月に開所した早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンターは、長期的・広域的な視点から原子力災害からの地域社会再生について調査研究してきました。

こうした調査研究と並行し、世代を超えて、地域を超えて、分野を超えて、福島復興について共に考え、議論する場としての「ふくしま学（楽）会」をこれまで 7 回開催し、ふたば未来学園の中学生・高校生や地域社会、NPO・地域社会組織、国や地方行政、大学・研究機関などの多様な人々の議論を展開してきました。

特に、第 3 回ふくしま学（楽）会では、2050 年の持続可能な福島県浜通り地域社会の構築に向けた「ふくしま浜通り社会イノベーション・イニシアティブ（SI）構想」を提案しました。SI 構想は（1）1F 廃炉プロセスの地域資源化、（2）原子力災害の教訓を未来世代へ発展的に継承する国際芸術・学術（Arts & Sciences）拠点の形成、（3）創造的復興による持続可能な福島県浜通り地域社会の創出です。

今回の第 8 回ふくしま学（楽）会では、これまでの 3 つの SI 構想の議論に加え、「福島の教訓を考える：福島から学ぶものは何か」をテーマとして、10 年の節目の意味を議論したいと考えています。「福島の再生なくして日本の再生なし」という福島復興の原点を再確認し、多世代、多地域、多分野の多くの皆さんの参加を呼びかけます。

日 時: **2021 年 7 月 25 日（日） 10:00-17:30**（9:30 プレセッション, 18:00 夜の部）

会 場: Zoom ミーティング、福島県広野町・現地会場「ぷらっとあっと」

参加登録: 参加申込みは以下の Web サイトから行ってください（QR コードでもアクセスできます）。

<https://forms.gle/gTxHUDyBDvFELK6T8>

主 催: 早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター・早稲田大学レジリエンス研究所（WRRI）

共 催: 福島県広野町

後 援: 福島イノベーション・コースト構想推進機構、双葉地方町村会

早稲田大学アジア太平洋研究センター（WIAPS）

早稲田大学環境総合研究センター（WERI）

問合せ先: 電話 0240-27-1251 福島県広野町復興企画課 担当: 大和田

03-5292-3526 早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター事務局

e-mail jyuten-fukkou@list.waseda.jp 早稲田大学レジリエンス研究所（WRRI）

<http://www.waseda.jp/prj-matsuoka311/>



本事業は、2021 年度 大学等の復興知を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業の支援により実施しています。

（プログラムの詳細は裏面にあります）





プログラム

総合司会：阿部加奈子（福島県広野町役場係長）

開会挨拶：10:00-10:10

橋 清司：福島県企画調整部長

遠藤 智：福島県広野町長、双葉地方町村会副会長

友成真一：早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科長、早稲田大学環境総合研究センター所長

1F 廃炉の先と地域社会：廃炉事業を地域社会から考える：10:10-11:10

菅波竜人・猪狩大樹・森俊輔・山内 直・渡邊 快・浅川 悠（ふたば未来学園高校 3 年生）「マイクラでつくる双葉郡」

地域社会から：吉田 学（HAMADOORI 13 代表、株式会社タイズスタイル・代表取締役）

1F 廃炉の先研究会から：菅波香織（未来会議事務局長、弁護士）

パネル・ディスカッション：11:10-12:10

司会：松岡俊二（早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター長）

パネリスト：奥田修司（経済産業省資源エネルギー庁・原子力発電所事故収束対応室・前室長）

溝上伸也（東京電力 1F 廃炉推進カンパニー・燃料デブリ取り出しプログラム部・部長）

木元崇宏（東京電力 1F 廃炉推進カンパニー・リスクコミュニケーター）

井上 正（電力中央研究所名誉研究アドバイザー）

猪狩大樹・渡邊 快（ふたば未来学園高校 3 年生）

吉田 学（HAMADOORI 13 代表、株式会社タイズスタイル・代表取締役）

菅波香織（未来会議事務局長、弁護士）

（お昼休み：12:10-13:00）

創造的復興と災害文化の継承：福島で取り組むべき復興のかたち：13:00-14:00

木田莞奈（ふたば未来学園高校 3 年生）「エネルギーからエコロジーへ：シビックプライドを形成する環境事業」

阪本真由美（兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科・教授）

戸川卓哉（国立環境研究所福島地域協働研究拠点・主任研究員）

辻 岳史（国立環境研究所福島地域協働研究拠点・主任研究員）

パネル・ディスカッション：14:00-15:00

司会：崎田裕子（NPO 法人・持続可能な社会をつくる元気ネット・前理事長）

パネリスト：池辺 靖（日本科学未来館・科学コミュニケーション専門主任）

小野田弘士（早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科・教授）

木田莞奈（ふたば未来学園高校 3 年生）

阪本真由美（兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科・教授）

戸川卓哉（国立環境研究所福島地域協働研究拠点・主任研究員）

辻 岳史（国立環境研究所福島地域協働研究拠点・主任研究員）

（休憩：15:00-15:10）

グループ討論および全体会：福島の教訓を考える：15:10-16:30

グループ討論：6 グループ（60 分）

ファシリテーター：岡田久典（早稲田大学環境総合研究センター・上級研究員）ほか

6 グループからの報告（20 分）

パネル・ディスカッション：福島の教訓を考える：福島から学ぶものは何か：16:30-17:30

司会：松岡俊二（早稲田大学大学院アジ太平洋研究科・教授）

パネリスト：小長谷有紀（国立民族学博物館客員教授・日本学術振興会監事）

佐藤亜紀（HAMADOORI 13・事務局）

大崎要一郎（NHK 福島放送局・ニュースデスク）

小林 孝（東日本大震災・原子力災害 伝承館・副館長）

洪 恒夫（東京大学博物館・特任教授）

プレセッション：9:30-10:00

磯辺吉彦：福島県広野町まちなかマルシェ

会場から現地中継

夜の部：18:00-20:00

未来学園卒業生の近況交流など、
スペシャルチャットでの懇親会

